



2026 東日本エンデューロ選手権 特別規則書



◆公示 本規則書は、FIM国際スポーツ憲章並びにMFJ国内競技規則に基づきMFJ東日本エンデューロ選手権の為にMFJが定める地域的特別規則である。また、本規則の基本的精神は、中級・初級ライダーの育成を主眼とし我が国のモーターサイクルスポーツ文化の振興に貢献する事を目的としたものである。

〔1〕大会主催者及び開催日程 詳細は、4頁以後に示される（レースカレンダー）。

〔2〕大会運営・実行組織 詳細は、公式通知又は公式プログラムに示される。

〔3〕公式通知（タイムスケジュールを含む）

本規則に記載されていない競技運営に関する実施細則及び参加者への指示事項並びにタイムスケジュールは、公式通知にて発表する。
タイムスケジュール【概要】大会で変更の場合がある。各主催者からの発表を確認すること。

〔4〕開催クラス並びに競技内容

	クラス	ライセンス		競技時間	車両仕様
公認	インターナショナル B	国際 B	IB	各会場により異なる	エンデューロ技術規則に準ずる
	ナショナル	国内 A	NA	各会場により異なる	エンデューロ技術規則に準ずる
	ノービス	国内 B	NB	各会場により異なる	エンデューロ技術規則に準ずる
	ウイメンズ	女性で国内 B 以上	W	各会場により異なる	エンデューロ技術規則に準ずる
承認	ジュニア（9~16歳）	エンジョイを除く	J	各会場により異なる	エンデューロ技術規則に準ずる
	中級クラス	エンジョイ以上	B	各会場により異なる	エンデューロ技術規則に準ずる
	女性クラス	女性でエンジョイ以上	CW	各会場により異なる	エンデューロ技術規則に準ずる

□競技時間、競技内容については、各会場から大会前に発表とする。

・競技内容は、オンライン方式もしくはクロスカントリーとする。

※承認クラスは、会場により未開催となる場合もある。

〔5〕参加定員 参加申し込みに対する定数は定めない。承認大会はその大会の主催者による。

〔6〕参加資格

1. ライダー

1) 下記期間有効な当該MFJエンデューロ競技ライセンス所持者（承認部門除く）

3月末までの大会「2025年度競技ライセンス」、4月以降の大会「2026年度競技ライセンス」

2) 大会当日、親権者又は親権者が委任する所属クラブの代表者が同伴しなければ出場を認めない。

◇ライセンス取得時に未成年者は「親権者による競技会参加承諾書」の提出が必要となる。

〔7〕参加申し込み

1. 受付期間

基本、大会開催日 **30日前～10日前まで** ※各大会で相違がある場合がありますので、下記の表をご確認下さい。

2. エントリー料金（消費税込）

【公認】	IB/NA/NB/W	15,000円	【承認】	承認クラス/その他	11,000円
------	------------	---------	------	-----------	---------

上記の金額は、1DAYのエントリー料金です。場合によっては大会により異なる場合がある。

2DAYS開催大会の場合は、各大会の参加募集要項、SRをご確認ください。

※第5戦、第6戦の全日本エンデューロ併催チーズナッパーク大会は、全日本エンデューロ開催概要の参照お願いいいたします。

3. エントリー方法

1) 各コースが指定する方法により締切日までに手続きを済ませなければならない。

2) 申込先はエンデューロカレンダーに示す。

3) 参加申込、参加料のお支払い後で、参加受理とみなす。全てを参加申込期間内に済ませること。

4) 電話又は締切日以降の申し込み、エントリー料不足の申し込みは一切認めない。

4. 参加受理または拒否

1) 必要事項のすべてが明記された出場申込書と参加料が大会事務局に受理された時点で参加が受理されたものとする。

*誓約書に署名及び押印がない場合、受理されないので注意する事。

2) 一旦受理された出場料は大会中止以外一切返還しない。

3) 大会延期・中止の場合、事務作業料が差し引かれ返金されるが、他の一切の損害賠償を主催者に請求する事は出来ない。

4) 主催者は参加者に対してその理由を明らかにする事なく申し込みを拒否、または無効とする権限を有する。

〔8〕 出場車両・タイヤ

出場車両は MFJ「エンデューロ技術規則」を厳守しなければならない。

- ・車両のゼッケンプレートは、付則 17 ナンバープレートに示す通りの書体、大きさを確保しておかないといけない。
プレートの色も各クラスに指定された色でなければならない。
- 運営安全上、シングルエンジンとする。
- 公認クラスは前後 FIM 規定のエンデューロタイヤとする。※F には E マークあり
承認クラスは各大会の特別規則書ならびに概要で公示する。

〔9〕 ライダーの装備

- ヘルメットは、MFJ が公認したものでなければならない。
- ゴーグル、服装など
- バックプロテクター・チェストガード・ニーブレス等の装着を強く推奨される。

MFJ エンデューロ競技規則 13「ヘルメットの着用」参照

MFJ エンデューロ競技規則 12「装備と保護用ウェア」参照

〃

〔10〕 ゼッケンナンバー

- 年間ゼッケンナンバーは、東日本エンデューロ選手権の各主催事務局が指定する。
- 当該年度の最初に全日本 ED、エリア ED 共に参加する大会のいずれかで IB/NA/NB クラスにおいて全日本 ED 選手権シリーズで与えられたゼッケンナンバーは通年使用、エリア ED 選手権においては東日本エリア、中日本エリア、西日本エリアまたその後、全日本 ED シリーズへ参加の場合、共通で与えられたゼッケン番号を使用する。
- 2 戦目以降、指定ゼッケンを持つものは、大会エントリー時にゼッケンナンバーをエントリー用紙に記入の上、申し込む事。

〔11〕 大会当日出場受付

- 出場受付は定められた時間内に必ずライダー本人もしくはエントラントが出向き、MFJ ライセンスを提示し出場資格の確認を受けなければならない。
- MFJ ライセンスを提示出来ない者は原則として出場を認められない。
デジタルライセンスは通信環境の悪い会場もございますので事前にプリントアウト、スクリーンショット等で準備を行ってください。
- 健康保険資格確認書等**、メディカルパスポートは各自での所持を推奨する。負傷した場合、速やかに携行出来るように準備をすること。
ダウンロード URL 下記よりアクセス可能
<https://www.mfj.or.jp/licence/downloads/medical-passport-document/>



〔12〕 車両検査

- 車両検査は、公式通知に示されたタイムスケジュールに従い、車両検査区域において行われる。
- 車両検査の車両はライダー本人または当該ライダーのメカニックが持参し、必ずタイムスケジュールに示された時間内に検査を受けなければならない。規定時間以後の車両検査は競技監督が不可抗力な事情によるものとして特別に認めた場合以外行われない。
- 車両検査において、技術規則または安全上出場が不適当と判断された車両は、一切の走行を拒否される。
- 主催者は大会期間中必要に応じて随時車両の検査を行う事が出来る。
- 車両検査時においては参加車両の他にライダーの装備についても検査される。

〔13〕 ライダーの変更

ライダーの変更は認められない。

〔14〕 車両の変更

MFJ エンデューロ競技規則 16「大会運営について」による。

〔15〕 レース

- 競技会参加者の遵守事項は、MFJ 国内競技規則〔競技会〕による。
- レースの詳細は MFJ エンデューロ競技規則による。

〔16〕 ブリーフィング

参加者は、必ずブリーフィングに出席しなければならない。

※タイムスケジュールに示された時間以外にもブリーフィングを行う場合がある。

〔17〕 スタート

- 第 1 戰は前年度のランキング順、ランキングのない者はゼッケン順でスタートする。
- 第 2 戰以降は、前戦までの成績によるランキング順にスタートする。ランキングのない者はゼッケン順でスタートする。

〔18〕 ライダー、メカニックの遵守事項

参加者、ライダー及びメカニックは大会期間中を通じて次の事項を守らなければならない。

- MFJ 国内競技規則、本特別規則並びに競技運営上の規定（公式通知等）及び競技役員の指示に従うものとする。
- メカニックの違反行為は当該ライダーが責任を負うものであり罰則が科せられる。
- レース会場付近では車の走行に十分注意し付近住民に迷惑を与える様な行為は絶対に行ってはならない。

〔19〕 抗議

MFJ 国内競技規則並びにエンデューロ競技規則による。

〔20〕 環境保護マット

燃料補給、油脂類の使用時に環境保護マットを義務付ける。

〔21〕 禁止事項/ペナルティ

MFJ 国内競技規則〔競技会〕並びにモトクロス競技規則による。

加えて、主催者が追加で禁止事項・ペナルティを設けることもある。その場合は、各主催者から公示される。

〔22〕 損傷の責任

- 競技開催期間中に起こった損傷は自らが責任を負うものとする。
- 競技役員等主催者側はいかなる場合も損害賠償責任を一切負わない。
- 競技に関連して起こった事故により負傷した場合、スポーツ安全保険が請求できる。（大会事務局へ負傷の届け出を行い、後日 MFJ 本部へ申請する）（Web 申請可）

〔23〕 本規則の解釈

本規則及び競技に関する疑義は、大会事務局あて質疑申し立てができる。尚、この回答は大会審査委員会の決定を最終的なものとする。

〔24〕 本規則の施行

本規則は 2026 年 1 月 1 日より有効とする。尚、本規則に示されていない事項は、MFJ 国内競技規則による。

付則

I 2026 年度東日本エンデューロ選手権ランキング規定

- インターナショナル B (IB) 、ナショナル (NA) 、ノービス (NB) 、**ウィメンズ (W)** に参加するライダーを対象とする。
- 選手権の成立
東日本エリア ED 選手権は 4 戰 6 ラウンド中、3 ラウンド以上行わなければ成立しない。
- ボーナスポイント
2026 年度のボーナスポイント対象の大会は無しとする。
- 選手権の順位
選手権の最終順位の決定は東日本選手権全戦の各クラスの合計得点により決定され、最高得点者をチャンピオンとする。尚、複数のライダーが同一得点を得た場合は、次の順序により決定する。
 - 上位入賞回数の多い者を優位とする。（MFJ 国内競技規則に準ずる）
 - さらに同順位の場合は、東日本エンデューロ部会において決定される。

II ライセンス昇格規定（自動昇格・申請昇格）

● 競技会によって与えられる得点表

注）昇格ポイントの有効期限は 11 月末までの大会とする。

※決勝出走台数が 2 台以上で成立。（1 台以下は不成立）

※ポイントは完走者に対し与えられる。

ボーナスポイント対象大会は無し

順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
得点	25	22	20	18	16	15	14	13	12	11
順位	11 位	12 位	13 位	14 位	15 位	16 位	17 位	18 位	19 位	20 位
得点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

■ インターナショナル B「国際 A 級（申請昇格）」

当該クラスランキング最上位 IB ライダーで、かつ当該年度の全日本選手権シリーズ IBOP クラスでポイントを獲得した ライダー**1**名。

■ ナショナル (NA) から「国際 B 級（申請昇格）」

当該クラスポイント合計の上位 **3** 名で昇格申請を提出した者。

■ ノービス (NB) から「国際 A 級（自動昇格）」

当該クラスポイント合計の上位 **6** 名。

※開催予定数の 50% 以上の大会又はクラスが成立しなかった場合はシリーズチャンピオンとして認められない。

2026 東日本エンデューロ選手権シリーズカレンダー

※各大会詳細については、各主催者ホームページ、または MFJ ホームページにて確認すること。

<MFJ 地方選手権ページ> <https://www.mfj.or.jp/motosports/enduro/local-championship/>

日程・Rd	会場	開催クラス（昇格対象／対象外）	
主催	問い合わせ/申込み先	送金方法	申込期間
4/26 第 1 戦 (Rd①)	成田モトクロスパーク 千葉県成田市	公認：IB、NA、NB、W	承認：J、B、CW
TNG オフロードクラブ	成田モトクロスパーク 〒287-0236 千葉県成田市津富浦 119-1 TEL 070-4800-2505	銀行振込	3月 27 日 (金) ～4月 16 日 (木)
8/2 第 2 戦 (Rd②)	クロスパーク勝沼 山梨県甲府市勝沼山林	公認：IB、NA、NB、W	承認：J、B、CW
XPK 勝沼	(株) ファーストレーディング東日本エンデューロ事務局 〒400-0851 山梨県甲府市住吉 5-4-23 TEL 055-227-6001	銀行振込	7月 3 日 (金) ～7月 23 日 (木)
9/5～6 第 3 戦 (Rd③④)	遠野特設コース 岩手県遠野市	公認：IB、NA、NB、W	承認：J、B、CW
東北地区エンデューロ部会	チーズナッツパーク 〒969-2751 福島県耶麻郡猪苗代町 TEL 0238-33-9205	銀行振込	8月 6 日 (木) ～8月 27 日 (木)
10/24～25 第 4 戦 (Rd⑤⑥)	チーズナッツパーク 福島県耶麻郡猪苗代町	公認：IB、NA、NB、W	承認：J、B、CW
株式会社 Grizzly ※全日本併催	株式会社 Grizzly 不明点は以下にご連絡ください kugimura@grizzly-moto.com 釘村：090-5853-2000 machida@grizzly-moto.com	クレジットカード 銀行振込	9月 14 日 (月) ～10月 25 日 (日)